



一人ひとりの夢・思いを大切に

しなふく ニュース

No. **160**

2024/7/1 発行

品川総合
福祉センター
公式サイト



令和5年度事業報告



WAKU 惑 プラネット (制作：サンかもめ)

2P 令和5年度事業報告

品川総合福祉センター | 高齢者部門(入所)

3P 高齢者部門(通所) | 障害者部門(通年・入所)

4P 児童部門 | 地域福祉課

5P 決算報告・寄付者一覧

6P 事業活動収支計算書

7P 豆知識 | らうんじ

8P しなふくの窓 | お知らせ | 職員募集

令和5年度事業報告

品川総合福祉センター

令和5年度は4月に開設40周年記念式典を開催いたしました。当日は日頃お世話になっている100名を超える方々が参加されました。

また、これからの法人運営について次の10年間に取り組むべき新たな道筋を示す「第二次未来創造図」や具体的に取り組むべき「第二期中期経営計画」に基づき、各事業所で

- ①人権擁護(虐待ゼロ)
- ②収支改善(赤字ゼロ)
- ③職員配置(欠員ゼロ)

の三点を重点計画に上げ、精力的に取り組みました。

それぞれの計画に対し達成に至らない事項もありましたが、引き続きの課題として取り組みを進めます。

10月、しなふく紅葉フェスタは4年ぶりに開催し、地域の皆様が入場を待つ列が出来るほど盛況でした。利用者、ご家族、地域の皆様含め「地域とともに」盛り上がった1日となりました。

ICT機器の導入では、昨年度の八潮南特別養護老人ホームに続き、かもめ園でも東京都の補助金



▲「今日は何を植えるの？楽しみだわ。」
(かえで荘園芸サークル)

を活用し、情報機器を導入しました。見守りシステムの導入により事故の検証と事故防止が可能となり、情報共有システム(インカム)では、各職員の情報共有化が促進され、業務改善と質の向上が図られ、利用者からも好評の声を頂戴しています。

また、八潮南特別養護老人ホームの増改築計画について品川区と共に計画案の作成と検討を進めました。

福祉工場プチレーブでは店舗移転に伴う検討と中延複合施設では大規模改修について品川区との協議を開始しました。

高齢者部門

入所

令和5年度も新型コロナウイルス感染症による影響で稼働率は低迷する一年となりました。

各事業所では人材育成に力を入れ「認知症介護実務者研修」の受講や「感染症防止」「ターミナルケア」「ポジショニング」などの研修をオンラインやグループワーク、施設長による講義と専門的知識が実践につながるように様々な方法で行いました。特に虐待防止研修については、力をいれて実施し人権意識の向上につながりました。



▲介護移乗補助機器「SASUKE」
安全な移乗を補助してくれます

また、立位動作補助の介護機器や移乗用リフトを導入し利用者に安心して安全なケアの提供と職員の身体負担軽減につながりました。

通所

「出来る限り住み慣れた我が家で暮らす」ことを実現するために、在宅介護支援センターで個々の利用者に必要な支援をプランニングし、デイサービスセンターではケアの実践をしました。特に介護予防事業に力を入れ、身体機能の維持・向上を図るための「転倒防止エクササイズ」や、生き生きとした生活へとつなげることができる「得意な事・好きな事」を活動に取り入れ好評でした。

それぞれの利用者に合わせた活動の提供で、生きがいを持った生活を送るための支援を行いました。



▲カレー作りでは、職員もお相伴にあずかりました
(中延在宅サービスセンター)

障害者部門

入所・通所

- ①かもめ園：東京都補助金で ICT 機器を導入し、利用者の安心と職員間の情報共有が促進し業務改善となりました。
- ②さつき：クリーニングの売上が伸び、全体で工賃が向上しました。土曜日の開所日にカラオケを実施し好評でした。
- ③サンかもめ：自立と安心を支えていけるよう、皆様の目線に立った環境作りや充実した毎日を過ごせる活動をしました。
- ④福祉工場しながわ：パン工房プチレーブでは外部販売先を拡大しました。
また製陶製品の品質管理、増産体制を進め、収益性を高めました。
- ⑤心身障害者福祉会館
生活介護事業：リハビリ訓練等で、身体機能の維持向上や健康支援を行い、季節に合わせたプール等の活動を楽しみました。
自立訓練事業：個別の訓練（パソコン、軽作業、外出等）や通所訓練の支援を通じ、多くの方が地域生活へ復帰しました。



◀夏にプールを楽しみました
(心身障害者福祉会館)

地域活動支援センター：数年ぶりに「障害者のつどい」に参加し、年度末には「合同交流会」を行い、発表する喜びや良い緊張感を感じる機会となりました。

旗の台障害児者相談支援センター、品川区中延・大井第二・八潮障害者計画相談支援事業所：法人内の障害相談支援事業所で、3ヶ月に1回、合同会議を行い、各相談員が担当するケースを通じライフステージ毎に直面する課題や共有したい事を発表し、学び合う場を設けました。

- ⑥鮫洲なぎさの家：利用者の高齢化が進み、通院の同行、体調不良対応が増え、日中活動の事業所や相談支援事業所と情報共有を密に進めました。



▲今日は私が店員さん「いらっしゃいませ〜！」



▶お顔も絵具べったん！
楽しいねー！

児童部門

令和5年度、保育園では行事の考え方や在り方が大きく変わりました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行した事によって、中止や縮小せざるを得なかった保育園の行事を復活する事ができました。

中央保育園では、「ふれあい動物園」をはじめ、地域に公開していた行事が復活しました。北保育園も人数制限なしでの「かもめ祭り（夏祭り）」等の行事を開催しました。

行動の制限なく子ども達がいろいろな経験を積む事ができ、行事を通して大きな可能性が広がった一年となりました。

地域福祉課

4年ぶりに、「しなふく紅葉フェスタ」を開催しました。40周年を祝う鏡開きで始まり、大勢の方が集まりました。着物リメイクファッションショーなど、「地域とともに」を実現しました。

地域課題のニーズに対応した福祉啓発講座では「ヤングケアラーのためにできること」をテーマに開催し、支援の実例を学ぶ内容に定員を超える参加がありました。

福祉教育では、「こどものつどい」の4年ぶりに開催の他、区内の中学校や小学校で、車椅子体験やヤングケアラーのことを学ぶグループワークなどの機会を設け、理解を促進しました。

ボランティアの活動受入れでは法人全体で活動延べ人数は1,985名になりました。広報では「しなふくニュース」のリニューアルをし、ホームページ等、法人の取組みについてタイムリーな情報発信を行いました。



▶小学5年生への車椅子講座



▶「しなふくのつどい」に参加しましたー！

事業活動計算書

(自) 令和05年 04月 01日 (至) 令和06年 03月 31日

社会福祉法人品川総合福祉センター 法人事業合計

(単位: 円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	1,884,939,824	1,854,833,587	30,106,237
		保育事業収益	436,491,502	420,391,573	16,099,929
		就労支援事業収益	147,651,546	149,327,294	-1,675,748
		障害福祉サービス等事業収益	1,299,161,020	1,266,053,337	33,107,683
		公益事業収益	44,712,541	42,902,866	1,809,675
		経常経費寄附金収益	1,665,595	2,417,766	-752,171
		その他の収益	6,536,608	564,560	5,972,048
		サービス活動収益計 (1)	3,821,158,636	3,736,490,983	84,667,653
	費用	人件費	2,496,744,398	2,417,188,680	79,555,718
		事業費	399,729,847	422,473,982	-22,744,135
事務費		784,520,750	694,368,397	90,152,353	
就労支援事業費用		200,630,748	197,545,571	3,085,177	
利用者負担軽減額		178,265	312,490	-134,225	
減価償却費		133,148,541	140,183,821	-7,035,280	
国庫補助金等特別積立金取崩額		-66,889,251	-72,641,038	5,751,787	
徴収不能引当金繰入		863,978	115,746	748,232	
サービス活動費用計 (2)	3,948,927,276	3,799,547,649	149,379,627		
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)		-127,768,640	-63,056,666	-64,711,974	
サービス活動外増減	収益	受取利息配当金収益	30,814	26,101	4,713
		その他のサービス活動外収益	51,392,703	51,504,924	-112,221
		サービス活動外収益計 (4)	51,423,517	51,531,025	-107,508
	費用	その他のサービス活動外費用	2,730,546	2,130,950	599,596
		サービス活動外費用計 (5)	2,730,546	2,130,950	599,596
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)		48,692,971	49,400,075	-707,104	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)		-79,075,669	-13,656,591	-65,419,078	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	19,792,000	7,993,280	11,798,720
		施設整備等寄附金収益		6,056,680	-6,056,680
		固定資産受贈額	103,500		103,500
		固定資産売却益		95,250	-95,250
		その他の特別収益	12,143,232	1,035,285	11,107,947
		特別収益計 (8)	32,038,732	15,180,495	16,858,237
	費用	固定資産売却損・処分損	272,807	2,347,866	-2,075,059
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)		-1,052,864	1,052,864
		国庫補助金等特別積立金積立額	19,792,000	14,049,960	5,742,040
		その他の特別損失	16,483,915	22,000	16,461,915
特別費用計 (9)	36,548,722	15,366,962	21,181,760		
特別増減差額 (10)=(8)-(9)		-4,509,990	-186,467	-4,323,523	
繰越活動増減差額の部	当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)		-83,585,659	-13,843,058	-69,742,601
	前期繰越活動増減差額 (12)		1,065,214,062	1,073,724,120	-8,510,058
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)		981,628,403	1,059,881,062	-78,252,659
	その他の積立金取崩額 (15)		35,300,000	17,493,000	17,807,000
	その他の積立金積立額 (16)		22,160,000	12,160,000	10,000,000
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(15)+(16)		994,768,403	1,065,214,062	-70,445,659

令和5年度のご寄付

皆様から、ご寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。

五十音順敬称略

個人

飯野博子	石原康就	犬丸咲子	大迫正晴
勝野 巽	佐藤広子	島崎妙子	須藤基子
須藤安通	殿広まゆみ	富澤百合子	中島はるみ
西島信夫	日比ミリ子	古川繁子	目黒百合子
矢部正美	山下隆	山本淳子	和田かをる

団体

イトヨーカドー労働組合 大井町支部	大井第一小学校	大井第一地区民生委員協議会 会長 田尻成樹	大井第二地区民生・児童委員協議会 会長 辻登美子
オートクリニックサトウ	かもめ園(知的)家族会 島崎妙子	北品川クリニック 所長 築山節	榊クリーン薬局 大木一正
品川浦周辺地区再開発協議会 宮地恵美子	品川歯科医師会 会長小野寺 哲夫	品川区視覚障害者福祉協会 会長 寺島政博	品川区肢体不自由児・者父母の会 会長 菊地絵里子
品川区社会福祉協議会	品川区重症心身障害児者を守る会 会長 島崎妙子	品川区身体障害者友和会 会長 伏見敏博	品川区精神保健福祉家族会 兼品 川区障害者七団体 会長 庄田洋
品川区聴覚障害者協会 会長 三輪雄幸	品川区手をつなぐ育成会 会長佐藤直子	品川区ひとり親家庭福祉協議会 会長 高田伊久子	品川総合福祉センター後援会 会長 島崎妙子
品川総合福祉センター 理事 島崎妙子	社会福祉法人大田幸陽会 理事長 鷺頭美智	社会福祉法人げんき 理事長 杉本照夫	社会福祉法人さくら会 理事長 前田武昭
社会福祉法人香光福祉会 理事長 大和田政弘	社会福祉法人福栄会 理事長 西村信一	全国織構工業協会青年部会	ソシオフードサービス株式会社
ディエスタップ㈱ 代表取締役 入澤 理沙	東海エンジニアリング㈱ 代表取締役 勝野泰行	東京都荏原歯科医師会 会長 鈴木治仁	中延6丁目アパート自治会
中六さくら会	にじの会	日本製鋼所労働組合本社支部	旗の台病院 理事 鐘ヶ江輝明
フルデンシャル生命保険㈱第一支社 増元和也	ベストフードサービス㈱ 代表取締役社長 巻尾智明	八潮50号棟自治会	八潮自治会連合会
八潮4号棟自治会			

第3号第1様式

貸借対照表

令和06年 03月 31日 現在

社会福祉法人品川総合福祉センター 法人事業合計

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,123,898,991	1,124,324,736	-425,745	流動負債	381,366,214	342,582,267	38,783,947
現金預金	637,125,313	656,900,398	-19,775,085	事業未払金	192,879,147	186,909,670	5,969,477
事業未収金	453,006,526	442,643,293	10,363,233	1年以内返済予定設備資金借入金	10,010,000	10,010,000	
未収補助金	15,000,000	1,600,000	13,400,000	1年以内返済予定リース債務	7,334,764	9,177,984	-1,843,220
商品・製品	1,690,565	2,546,323	-855,758	預り金	24,406,915	7,485,899	16,921,016
原材料	2,855,818	2,479,669	376,149	職員預り金	32,923,388	13,389,714	19,533,674
立替金	724,088	472,469	251,619	賞与引当金	113,812,000	115,609,000	-1,797,000
前払金	2,472,300	3,112,990	-640,690	固定負債	283,341,436	299,750,154	-16,408,718
前払費用	356,299	352,729	3,570	設備資金借入金	58,390,000	68,400,000	-10,010,000
仮払金	11,771,800	14,627,200	-2,855,400	リース債務	10,947,852	14,713,116	-3,765,264
徴収不能引当金	-1,103,718	-410,335	-693,383	退職給付引当金	214,003,584	216,637,038	-2,633,454
固定資産	1,421,011,984	1,528,893,920	-107,881,936	負債の部合計	664,707,650	642,332,421	22,375,229
(基本財産)	564,664,061	636,831,845	-72,167,784	純資産の部			
建物	563,664,061	635,831,845	-72,167,784	基本金	1,000,000	1,000,000	
定期預金	1,000,000	1,000,000		国庫補助金等特別積立金	428,991,595	476,088,846	-47,097,251
(その他の固定資産)	856,347,923	892,062,075	-35,714,152	その他の積立金	455,443,327	468,583,327	-13,140,000
建物	1,607,407	2,017,806	-410,399	人件費積立金	35,650,000	39,350,000	-3,700,000
車輛運搬具	16,543,251	23,435,216	-6,891,965	修繕積立金	15,197,000	15,197,000	
器具及び備品	133,182,247	139,610,465	-6,428,218	備品等購入積立金	15,630,000	15,630,000	
有形リース資産	18,282,616	23,891,100	-5,608,484	設備等整備積立金	4,620,000	4,620,000	
ソフトウェア	17,066,318	17,327,691	-261,373	設備更新積立金	384,346,327	393,786,327	-9,440,000
退職給付引当資産	214,003,584	216,637,038	-2,633,454	次期繰越活動増減差額	994,768,403	1,065,214,062	-70,445,659
人件費積立資産	35,650,000	39,350,000	-3,700,000	(うち当期活動増減差額)	-83,585,659	-13,843,058	-69,742,601
修繕積立資産	15,197,000	15,197,000		純資産の部合計	1,880,203,325	2,010,886,235	-130,682,910
備品等購入積立資産	15,630,000	15,630,000					
設備等整備積立資産	4,620,000	4,620,000					
設備更新積立資産	384,346,327	393,786,327	-9,440,000				
差入保証金	20,000	20,000					
長期前払費用	149,173	489,432	-340,259				
その他の固定資産	50,000	50,000					
資産の部合計	2,544,910,975	2,653,218,656	-108,307,681	負債及び純資産の部合計	2,544,910,975	2,653,218,656	-108,307,681

豆知識



食中毒予防の三原則

夏本番に向け、徐々に暑さが厳しくなってきました。

今回は食中毒についてお話しします。その中でも、暑くなる季節に気をつけたいのは細菌です。細菌性食中毒は1年を通じて発生しますが、特に食中毒を引き起こす細菌は30～40℃で最も増えやすくなります。食中毒を予防するために、「付けない」「増やさない」「やっつける」という三原則を守りましょう。

付けない

- ・食材を取り扱う前と後に、手指をしっかりと洗う。
- ・冷蔵庫保管の際、他の食材同士が触れたり、汁が漏れて汚染するのを防ぐ。
- ・調理の順番を考える。生で食べる食品用と肉・魚用でまな板を分ける。

増やさない

- ・冷蔵品や冷凍食品は、すぐに冷蔵庫・冷凍庫に入れる。
- ・冷蔵庫に入れても細菌が死滅するわけではないので、長期間にわたる保存は避け、早めに使いきるようにする。

やっつける

75℃以上で十分に加熱し、食材の中心部までしっかり火を通すようにする。



食中毒が疑われる症状が出た場合、市販の薬を服用すると、体内に細菌が長くとどまり、症状が長引く場合があります。自己判断せず、病院で受診をしてください。食中毒予防の三原則を守って、暑い季節にも安全においしく食事を楽しみましょう。

らうんじ



3ヶ月前、事務局長として八潮に来た頃には満開だった桜が、今は力強い若葉を空に伸ばしています。

品川総合福祉センターも創立50周年に向け歩み出しました。ご利用者、ご家族の満足度のさらなる向上、地域福祉向上に向けた新たな企画・サービスなど、着実に向上させていきたいと考えております。

今年度の運営方針の一つに、組織の活性化を掲げています。そして組織の活性化には職員の力が欠かせません。社会情勢や生活様式の変化に合わせて、私たちも変わらなければなりません。ご利用者の思いを汲みとり、自ら考え行動する。従来の考えに固執せず新しいアイデアを提案する。また、職員も自らを大切に、生き生きと働くことで、品福の目指す「地域とともに」ある福祉を持続して成長させていくことができると考えています。力強く伸びてゆく職員集団、これからの10年、品福に期待を寄せてください！

品川総合福祉センター 事務局長 立木 征泰

しなふくの窓



このコーナーは普段は目に留まらないちょっとしたホッとするものをしなふくの「窓」を通して写真で紹介するコーナーです。



▼5月とくは鯉のぼり！

中延特別養護老人ホーム食堂の壁面には毎月季節感のある作品が飾られています。非常勤職員が、「利用者に季節感を感じてほしい」という思いで作成しています。

利用者と一緒に折り紙やお花作りをすることも楽しんでいたっています。

壁面へ飾る時には、利用者にバランスを見ていただいています。利用者からは「中にいても、季節感を感じられて嬉しいよ」と好評です。

こどものつどい

毎年恒例大人気のこどものつどい。今回は日本伝統文化「しめ縄」の由来や使い方を学びます。ほかにも楽しい企画をご用意してお待ちしています。



日 時：令和6年8月3日（土）10:30～12:00
場 所：品川総合福祉センター1階（八潮5-1-1）
対 象：小学生・中学生 先着20名

参加費：無料

申込み：お電話もしくはメール

氏名・連絡先・学年（年齢）を記載の上お申込み下さい。

地域福祉課

☎ 03-3790-4839

✉ chifuku.kouza@gmail.com

ご意見・ご要望はこちらへ

施設サービスに対するご意見・ご要望はこちらへご連絡ください。

また、品川総合福祉センターの各事業所の玄関に設置してある「声のポスト」へ、お手紙にしてお入れいただくことも可能です。

受付時間：土・日・祝・年末年始を除く
月曜～金曜 9:00～17:00

苦情解決第三者委員会直通電話

☎ 0120-37-4729

正職員
非常勤職員
学生アルバイト

大募集!!

まずは興味のある施設の見学をしてみませんか？

募集施設 品川区内の高齢者施設・障害者施設・保育園

募集職種 介護士・生活支援員・保育士

介護支援専門員・看護師 等

応募・問合せ先 社会福祉法人品川総合福祉センター 総務課

メールアドレス soumu@shinafuku.org

電話番号 03-3790-4729

受付時間 平日 9:00～17:00

品川総合福祉センター広報誌 しなふくニュース No.160

2024年7月1日発行

発行人：永田元

編集人：しなふくニュース編集委員会

URL：https://www.shinafuku.com/

発行所：

社会福祉法人品川総合福祉センター

☎ 03-3790-4729

📍 〒140-0003 東京都品川区八潮5-1-1